

青島地域総合センター
個別施設計画

令和元年 1 2 月

青島地域総合センター個別施設計画

目次

第1章	計画の背景と目的	1
第2章	概要	
	(1) 対象施設の概要	1
	(2) 対象施設の経緯	1
	(3) 計画期間	1
	(4) 位置図	2
	(5) 施設写真	3
第3章	対象施設の状態等	
	(1) 対策の優先順位の考え方	4
	(2) 対象施設の状態	4
第4章	対策の内容等	
	(1) 対策の考え方	4
	(2) 対策の時期	4

第1章 計画の背景と目的

本市では、持続可能かつ最適な公共施設経営の実現を目指し、「総量の最適化」「質の向上」「投資の厳選」を経営方針とする「宮崎市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定したところです。今後は、この計画に基づき、個別施設ごとの具体の対応方針を定める計画として、「個別施設計画」を策定することとなっております。

「個別施設計画」については、各施設の特性或維持管理・更新等に係る取り組み状況等を踏まえつつ、長期的な視点をもって、長寿命化・建替え・複合化などを計画的に行い、最適な公共施設サービスを提供することにより、持続可能な行政運営の実現を図ることを目的に策定します。

第2章 概要

(1) 対象施設の概要

対象施設	青島地域総合センター		
所在地	宮崎市青島2丁目1番地		
竣工年度	平成28年度	所管課	庁舎管理課
敷地面積	5499.30 m ²	延床面積	2937.96 m ²
主構造	RC造・S造	階数	3階

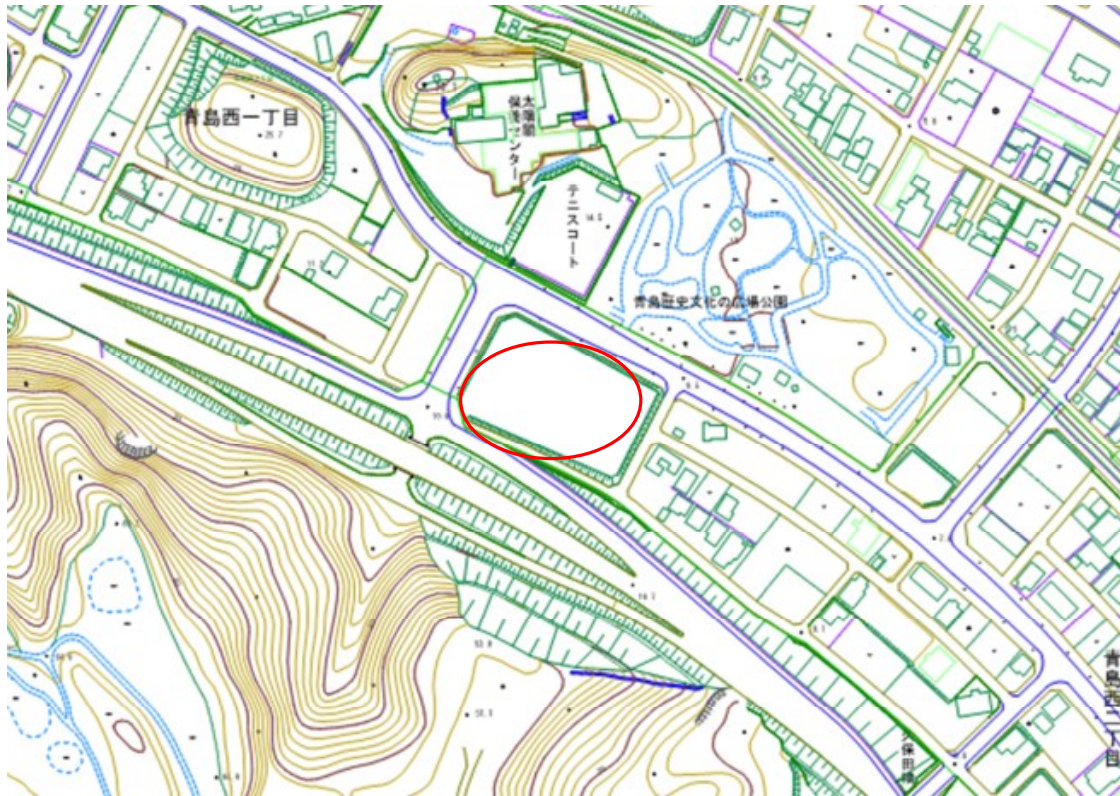
(2) 対象施設の経緯

青島地域総合センターは、平成29年3月に竣工しました。

(3) 計画期間

本計画の計画期間は「宮崎市公共施設等総合管理計画」の計画期間に合わせて2019年度（令和元年度）から2027年度までの9年間とします。

(4) 位置図



(5) 施設写真

敷地全景



地域センター



玄関



執務室



第3章 対象施設の状態等

(1) 対策の優先順位の考え方

当該施設は、築2年と日が浅く大規模な改修が必要な時期はまだ先となっています。

施設としては鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）による一般的な建物であり、屋上防水、外壁については耐用年数まで10年程度ある状態で、他の機械設備や電気設備についても対応年数まで年数がある状態です。

このことから、施設の年間の維持管理・保守点検を行いながら、今後の設備更新や修繕を計画的に行い、施設利用者の安全を確保します。

(2) 対象施設の状態

対象施設の劣化等は現在のところ、問題なし。

第4章 対策の内容等

(1) 対策の考え方

優先順位を選定の上で費用や他の庁舎との平準化を行い、順次改修を行うこととします。

まずは、必要な維持管理修繕を行いながら、対応年数の短い、電気設備関係の部品の更新、屋上防水・外壁等の改修を順次計画していきます。

(2) 対策の時期

以上の結果、計画期間内の実施時期の予定は下表のとおりとなりますが、進捗状況により計画の見直しを行います。

	2019年度 (平成31年度)	2020年度 (令和2年)	2021年度 (令和3年)	2022年度 (令和4年)	2023年度 (令和5年)	2024年度 (令和6年)	2025年度 (令和7年)	2026年度 (令和8年)	2027年度 (令和9年)
青島地域 総合センター					維持管理修繕				
事業費(千円)	500	500	500	500	500	500	500	500	500

※上記の金額は概算値であり、実際の子算や事業費等とは異なります。
※施設の今後の方向性によっては、更に事業費が係る可能性があります。

赤江地域センター個別施設計画

令和元年 1 2 月

赤江地域センター個別施設計画

目次

第1章	計画の背景と目的	1
第2章	概要	
	(1) 対象施設の概要	1
	(2) 対象施設の経緯	1
	(3) 計画期間	1
	(4) 位置図	2
	(5) 施設写真	3
第3章	対象施設の状態等	
	(1) 対策の優先順位の考え方	4
	(2) 対象施設の状態	4
	(3) 施設の劣化状況写真	5
第4章	対策の内容等	
	(1) 対策の考え方	6
	(2) 対策の時期	6

第1章 計画の背景と目的

本市では、持続可能かつ最適な公共施設経営の実現を目指し、「総量の最適化」「質の向上」「投資の厳選」を経営方針とする「宮崎市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定したところです。今後は、この計画に基づき、個別施設ごとの具体の対応方針を定める計画として、「個別施設計画」を策定することとなっております。

「個別施設計画」については、各施設の特性或維持管理・更新等に係る取り組み状況等を踏まえつつ、長期的な視点をもって、長寿命化・建替え・複合化などを計画的に行い、最適な公共施設サービスを提供することにより、持続可能な行政運営の実現を図ることを目的に策定します。

第2章 概要

(1) 対象施設の概要

対象施設	赤江地域センター		
所在地	宮崎市大字田吉 5730 番地 3 号		
竣工年度	昭和 51 年度	所管課	庁舎管理課
敷地面積	1269.41 m ²	延床面積	251.64 m ²
主構造	R C 造・S 造	階数	1 階

(2) 対象施設の経緯

年 度	建 物	主 構 造	延床面積
昭和 51 年度	地域センター	R C 造	224.00 m ²
平成元年度	地域センター増築部	S 造	27.64 m ²

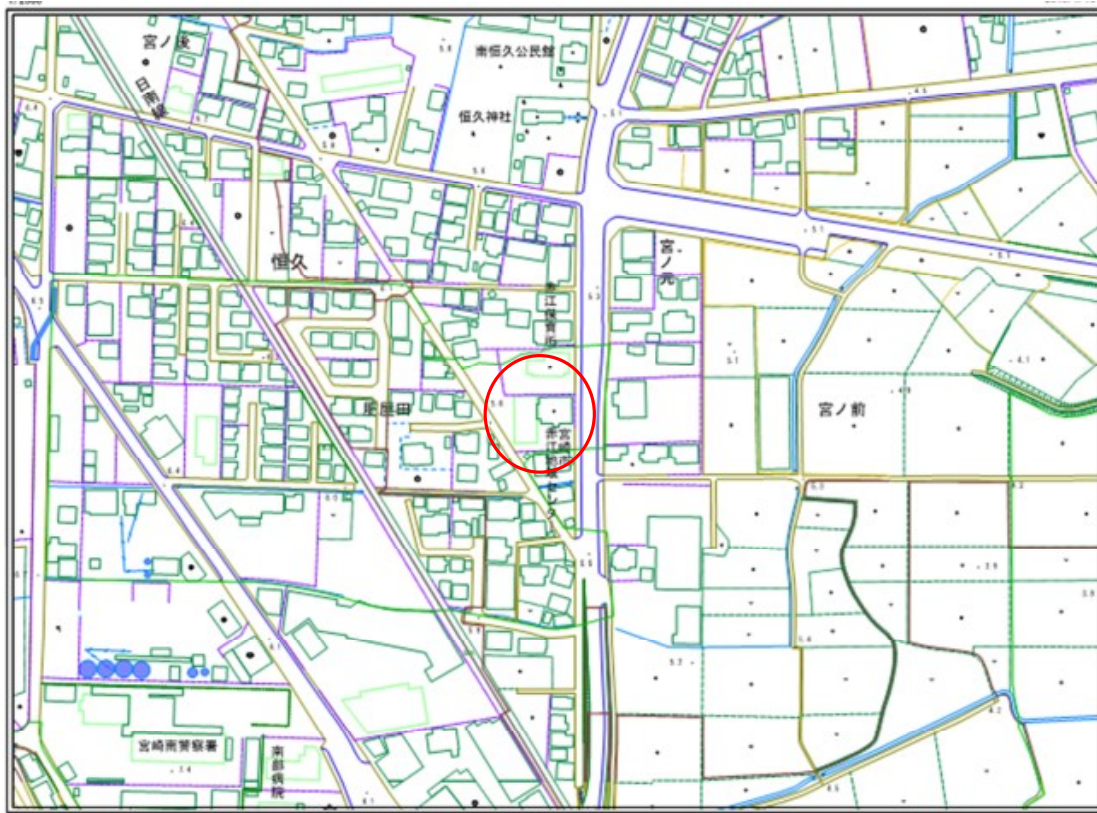
木花地域センターは、昭和 52 年 3 月に竣工しました。

平成元年に玄関ロビーを増設しました。

(3) 計画期間

本計画の計画期間は「宮崎市公共施設等総合管理計画」の計画期間に合わせて 2019 年度（令和元年度）から 2027 年度までの 9 年間とします。

(4) 位置図



(5) 施設写真

敷地全景



地域センター



玄関



執務室



第3章 対象施設の状態等

(1) 対策の優先順位の考え方

当該施設は、築41年経過しており、老朽化による不具合が目立つ状況となっていることから大規模な改修が必要な時期が迫っています。

施設としては鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）による一般的な建物であり、屋上防水、外壁については耐用年数を超過しており、老朽化による不具合が生じています。ほかにも安全性が懸念される窓枠等の建具のほか、照明設備なども老朽化が進んでいる状況です。

窓枠や外壁については、腐食等による落下により直接的被害につながる可能性があるため、施設利用者の安全を確保するため、優先して対策を行います。

(2) 対象施設の状態

調査部位	種類・形式等	定期点検の判定項目	定期点検の判定結果
敷地及び地盤	空地、通路等	空地、通路等の管理は適切であるか	ひび割れが見られる
	塀等	組積造の塀又は補強コンクリート造の塀等の劣化及び損傷の状況	ひび割れが見られる
建築物の外部	基礎	基礎の劣化及び損傷の状況	ひび割れが見られる
	躯体等	鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	錆汁が見られる
	外壁仕上材等	タイル、石貼り等、モルタル等の劣化及び損傷状況	ひび割れ・塗装の剥がれが見られる
		金属系パネルの劣化及び損傷の状況	汚損が見られる
		コンクリート系パネルの劣化及び損傷の状況	ひび割れが見られる
窓回り	サッシ等の劣化及び損傷状況	ビート及びシーリング材の劣化が見られる	
屋上及び屋根	屋上回り	金属笠木の劣化及び損傷の状況	損傷が見られる
	屋上面	屋上面の劣化及び損傷状況	浮きや劣化が見られ、水溜りが発生している

建築物の内部	躯体等	壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷状況	ひび割れが多数見られる
		床躯体の劣化及び損傷状況	ひび割れが見られる
	天井	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷状況	シミが見られる

(3) 劣化状況の写真



第4章 対策の内容等

(1) 対策の考え方

優先順位を選定の上で費用や他の庁舎との平準化を行い、順次改修を行うこととします。

まずは、耐用年数を超過し、故障が頻発している空調設備、及び経年劣化がひどく早急な対応が必要な屋上防水の改修を行います。また、腐食等による落下の危険性がある外壁や窓枠の改修を行います。

それに引き続き、照明のLED化や、内装等についても順次改修を行います。

(2) 対策の時期

以上の結果、計画期間内の実施時期の予定は下表のとおりとなりますが、進捗状況により計画の見直しを行います。

	2019年度 (平成31年度)	2020年度 (令和2年)	2021年度 (令和3年)	2022年度 (令和4年)	2023年度 (令和5年)	2024年度 (令和6年)	2025年度 (令和7年)	2026年度 (令和8年)	2027年度 (令和9年)
赤江地域 センター					維持管理修繕				
事業費(千円)	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500

※上記の金額は概算値であり、実際の予算や事業費等とは異なります。
※施設の今後の方向性によっては、更に事業費が係る可能性があります。

生日地区交流センター
個別施設計画

令和4年8月

生日地区交流センター個別施設計画

目次

第1章	計画の背景と目的	1
第2章	概要	
	(1) 対象施設の概要	1
	(2) 対象施設の所管範囲	1
	(3) 対象施設の経緯	2
	(4) 計画期間	2
	(5) 位置図	2
	(6) 施設写真	3
第3章	対象施設の状態等	
	(1) 対策の優先順位の考え方	4
	(2) 対象施設の状態	4
第4章	対策の内容等	
	(1) 対策の考え方	4
	(2) 対策の時期	4

第1章 計画の背景と目的

本市では、持続可能かつ最適な公共施設経営の実現を目指し、「総量の最適化」「質の向上」「投資の厳選」を経営方針とする「宮崎市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定したところです。今後は、この計画に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める計画として、「個別施設計画」を策定することとなっております。

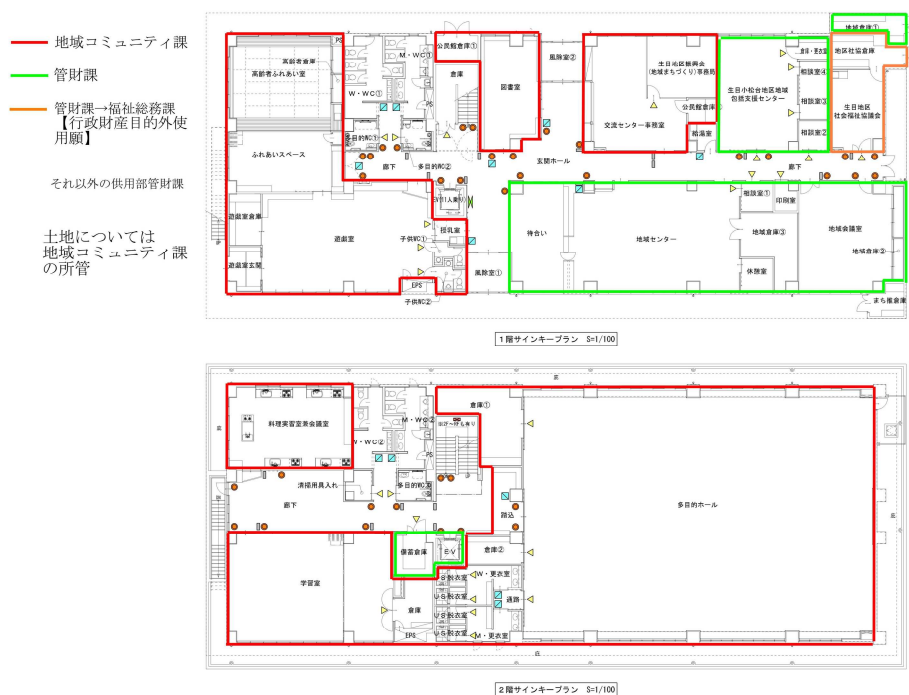
「個別施設計画」については、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取り組み状況等を踏まえつつ、長期的な視点をもって、長寿命化・建替え・複合化などを計画的に行い、最適な公共施設サービスを提供することにより、持続可能な行政運営の実現を図ることを目的に策定します。

第2章 概要

(1) 対象施設の概要

対象施設	生目地区交流センター		
所在地	宮崎市大字浮田 3000 番地 1		
竣工年度	令和3年度	所管課	管財課
敷地面積	4420.16 m ²	延床面積	1947.30 m ²
主構造	RC造・S造	階数	2階

(2) 対象施設の所管範囲



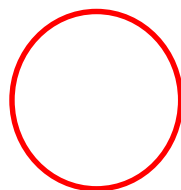
(3) 対象施設の経緯

生目地区交流センターは、生目公民館、生目児童館、生目地区社会福祉協議会、生目地域センター、生目・小松台地域包括支援センター、跡江老人いこいの家の機能を集約し、令和4年3月に竣工した複合施設です。

(4) 計画期間

本計画の計画期間は「宮崎市公共施設等総合管理計画」の計画期間に合わせて2022年度（令和4年度）から2027年度までの6年間とします。

(5) 位置図



住吉地域センター個別施設計画

令和元年 1 2 月

住吉地域センター個別施設計画

目次

第1章	計画の背景と目的	1
第2章	概要	
	(1) 対象施設の概要	1
	(2) 対象施設の経緯	1
	(3) 計画期間	1
	(4) 位置図	2
	(5) 施設写真	3
第3章	対象施設の状態等	
	(1) 対策の優先順位の考え方	4
	(2) 対象施設の状態	4
	(3) 施設の劣化状況写真	5
第4章	対策の内容等	
	(1) 対策の考え方	6
	(2) 対策の時期	6

第1章 計画の背景と目的

本市では、持続可能かつ最適な公共施設経営の実現を目指し、「総量の最適化」「質の向上」「投資の厳選」を経営方針とする「宮崎市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定したところです。今後は、この計画に基づき、個別施設ごとの具体的な対応方針を定める計画として、「個別施設計画」を策定することとなっております。

「個別施設計画」については、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取り組み状況等を踏まえつつ、長期的な視点をもって、長寿命化・建替え・複合化などを計画的に行い、最適な公共施設サービスを提供することにより、持続可能な行政運営の実現を図ることを目的に策定します。

第2章 概要

(1) 対象施設の概要

対象施設	住吉地域センター		
所在地	宮崎市大字島之内 7409 番地 1 号		
竣工年度	昭和 56 年度	所管課	庁舎管理課
敷地面積	998 m ²	延床面積	277.86 m ²
主構造	R C 造・S 造	階数	1 階

(2) 対象施設の経緯

年 度	建 物	主 構 造	延床面積
昭和 56 年度	地域センター	R C 造	220.70 m ²
平成 2 年度	地域センター増築部	S 造	17.00 m ²
平成 18 年度	会議室・倉庫	S 造	40.16 m ²

住吉地域センターは、昭和 56 年 7 月に竣工しました。

(3) 計画期間

本計画の計画期間は「宮崎市公共施設等総合管理計画」の計画期間に合わせて 2019 年度（平成 31 年度）から 2027 年度までの 9 年間とします。

(4) 位置図



(5) 施設写真

敷地全景



地域センター



執務室



会議室



第3章 対象施設の状態等

(1) 対策の優先順位の考え方

当該施設は、築38年経過しており、老朽化による不具合が目立つ状況となっていることから大規模な改修が必要な時期が迫っています。

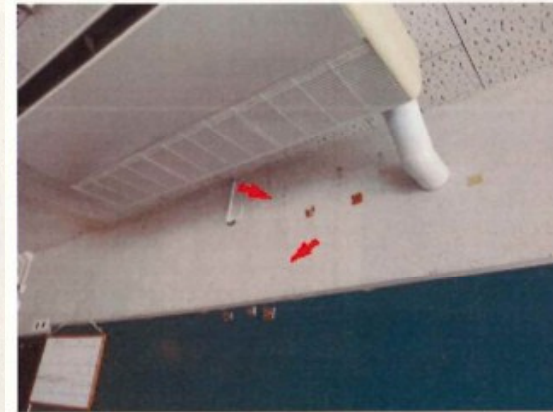
施設としては鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）による一般的な建物であり、屋上防水、外壁については耐用年数を超過しており、老朽化による不具合が生じています。ほかにも安全性が懸念される窓枠等の建具のほか、照明設備なども老朽化が進んでいる状況です。

窓枠や外壁については、腐食等による落下により直接的被害につながる可能性があるため、施設利用者の安全を確保するため、優先して対策を行います。

(2) 対象施設の状態

調査部位	種類・形式等	定期点検の判定項目	定期点検の判定結果
敷地及び地盤	舗装等の劣化及び損傷状況	舗装等にひび割れ、段差等はないか	ひび割れが見られる
建築物の外部	躯体 RC造（一部S造）	鉄骨造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	特に問題なし
	外壁仕上材等	タイル、石貼り等、モルタル等の劣化及び損傷状況	軒あげ裏に塗装の剥がれが見られる
屋上及び屋根	屋上回り	排水溝（ドレンを含む）の劣化及び損傷の状況	ドレン回りに落葉の堆積が見られ、排水詰りの原因になる
建築物の内部	躯体等	鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造の壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷状況	ひび割れ、クラックが多数見られる
	天井	室内に面する部分の仕上げの劣化及び損傷状況	シミが見られる

(3) 劣化状況の写真



第4章 対策の内容等

(1) 対策の考え方

「宮崎市公立公民館等整備及び長寿命化計画」に基づき、隣接する住吉公民館と他の公共施設との複合化を含めた建て替えの検討がされています。

地域センターは住吉地区の市民の利用度が高い施設であることから、施設を複合化することにより地域の拠点施設となり、業務の連携による市民サービスの向上や多世代の交流や地域の賑わいの促進、また、イニシャルコスト、ランニングコストなどの縮減が期待されることから住吉公民館等との複合化の検討を進めていきます。

なお、複合化されるまでの期間は利用者の安全の確保を最優先とするとともに施設としての機能を一定レベルに維持するための修繕を図っていきます。

(2) 対策の時期

以上の結果、計画期間内の実施時期の予定は下表のとおりとなりますが、公民館等との複合化検討の進捗状況により計画の見直しを行います。

	2019年度 (平成31年度)	2020年度 (令和2年)	2021年度 (令和3年)	2022年度 (令和4年)	2023年度 (令和5年)	2024年度 (令和6年)	2025年度 (令和7年)	2026年度 (令和8年)	2027年度 (令和9年)
住吉地域 センター									
事業費(千円)	450	450	450	450	450	450	450	450	450

※上記の金額は概算値であり、実際の予算や事業費等とは異なります。
※施設の今後の方向性によっては、更に事業費が係る可能性があります。

北地域センター個別施設計画

令和元年 1 2 月

北地域センター個別施設計画

目次

第1章	計画の背景と目的	1
第2章	概要	
	(1) 対象施設の概要	1
	(2) 計画期間	1
	(3) 位置図	2
	(4) 施設写真	3
第3章	対象施設の状態等	
	(1) 対策の優先順位の考え方	4
	(2) 対象施設の状態	4
	(3) 施設の劣化状況写真	5
第4章	対策の内容等	
	(1) 対策の考え方	6
	(2) 対策の時期	6

第1章 計画の背景と目的

本市では、持続可能かつ最適な公共施設経営の実現を目指し、「総量の最適化」「質の向上」「投資の厳選」を経営方針とする「宮崎市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定したところです。今後は、この計画に基づき、個別施設ごとの具体の対応方針を定める計画として、「個別施設計画」を策定することとなっております。

「個別施設計画」については、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取り組み状況等を踏まえつつ、長期的な視点をもって、長寿命化・建替え・複合化などを計画的に行い、最適な公共施設サービスを提供することにより、持続可能な行政運営の実現を図ることを目的に策定します。

第2章 概要

(1) 対象施設の概要

対象施設	北地域センター		
所在地	宮崎市大字瓜生野 3909 番地 40 号		
竣工年度	昭和 42 年度	所管課	庁舎管理課
敷地面積	1641.02 m ²	延床面積	258.51 m ²
主構造	鉄骨ブロック造	階数	1 階

北地域センターは、昭和 43 年 3 月に竣工しました。

平成 19 年 3 月に別棟で会議室を建設しています。

(2) 計画期間

本計画の計画期間は「宮崎市公共施設等総合管理計画」の計画期間に合わせて 2019 年度（令和元年度）から 2027 年度までの 9 年間とします。

(3) 位置図



(4) 施設写真

敷地全景



地域センター

玄関



執務室



第3章 対象施設の状態等

(1) 対策の優先順位の考え方

当該施設は、築50年経過しており、老朽化による不具合が目立つ状況となっていることから大規模な改修が必要な時期が迫っています。

施設としては鉄骨ブロック造による建物であり、屋上防水、外壁については耐用年数を超えており、老朽化による不具合が生じています。ほかにも安全性が懸念される窓枠等の建具のほか、照明設備なども老朽化が進んでいる状況です。

窓枠や外壁については、腐食等による落下により直接的被害につながる可能性があるため、施設利用者の安全を確保するため、優先して対策を行います。

(2) 対象施設の状態

調査部位	種類・形式等	定期点検の判定項目	定期点検の判定結果
敷地及び地盤	空地、通路等	空地、通路等の管理は適切であるか	ひび割れが見られる
	敷地	敷地内の排水の状況	側溝にひび割れが見られる
建築物の外部	基礎	基礎の劣化及び損傷の状況	ひび割れが見られる
	外装仕上げ材等	コンクリート系パネルの劣化及び損傷の状況	ノリの付着が見られる
	シーリング材等の劣化及び損傷状況	シーリング材の界面剥離、弾力低下はみられないか	損傷が見られる
屋上及び屋根	屋上回り	排水溝（ドレーンを含む）の劣化及び損傷の状況	土等が溜まっている
	屋上	屋根の劣化及び損傷の状況	発錆が見られる
	露出防水層の劣化及び損傷状況	防水層に膨れ、ひび割れ、破断等はないか	劣化、剥がれが見られる
建築物の内部	躯体等	壁の室内に面する部分の躯体の劣化及び損傷の状況	ひび割れが、発錆が見られる
		床躯体の劣化及び損傷状況	ひび割れが見られる
その他		建築物外部の状況	スロープ側壁にひび割れ、塗装剥がれが見られる

(3) 劣化状況の写真



第4章 対策の内容等

(1) 対策の考え方

優先順位を選定の上で費用や他の庁舎との平準化を行い、順次改修を行うこととします。

まずは、耐用年数を超過し、故障が頻発している空調設備、及び経年劣化がひどく早急な対応が必要な屋上防水の改修を行います。また、腐食等による落下の危険性がある外壁や窓枠の改修を行います。

それに引き続き、照明のLED化や、内装等についても順次改修を行います。

(2) 対策の時期

以上の結果、計画期間内の実施時期の予定は下表のとおりとなりますが、進捗状況により計画の見直しを行います。

	2019年度 (平成31年度)	2020年度 (令和2年)	2021年度 (令和3年)	2022年度 (令和4年)	2023年度 (令和5年)	2024年度 (令和6年)	2025年度 (令和7年)	2026年度 (令和8年)	2027年度 (令和9年)
北地域 センター					維持管理修繕				
事業費(千円)	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500	6,500

※上記の金額は概算値であり、実際の子算や事業費等とは異なります。
※施設の今後の方向性によっては、更に事業費に係る可能性があります。

木花地域センター個別施設計画

令和元年 1 2 月

木花地域センター個別施設計画

目次

第1章	計画の背景と目的	1
第2章	概要	
	(1) 対象施設の概要	1
	(2) 対象施設の経緯	1
	(3) 計画期間	1
	(4) 位置図	2
	(5) 施設写真	3
第3章	対象施設の状態等	
	(1) 対策の優先順位の考え方	4
	(2) 対象施設の状態	4
	(3) 施設の劣化状況写真	5
第4章	対策の内容等	
	(1) 対策の考え方	6
	(2) 対策の時期	6

第1章 計画の背景と目的

本市では、持続可能かつ最適な公共施設経営の実現を目指し、「総量の最適化」「質の向上」「投資の厳選」を経営方針とする「宮崎市公共施設等総合管理計画」を平成29年2月に策定したところです。今後は、この計画に基づき、個別施設ごとの具体の対応方針を定める計画として、「個別施設計画」を策定することとなっております。

「個別施設計画」については、各施設の特性や維持管理・更新等に係る取り組み状況等を踏まえつつ、長期的な視点をもって、長寿命化・建替え・複合化などを計画的に行い、最適な公共施設サービスを提供することにより、持続可能な行政運営の実現を図ることを目的に策定します。

第2章 概要

(1) 対象施設の概要

対象施設	木花地域センター		
所在地	宮崎市大字熊野 591 番地		
竣工年度	昭和 51 年度	所管課	庁舎管理課
敷地面積	620.77 m ²	延床面積	223.06 m ²
主構造	R C 造・S 造	階数	1 階

(2) 対象施設の経緯

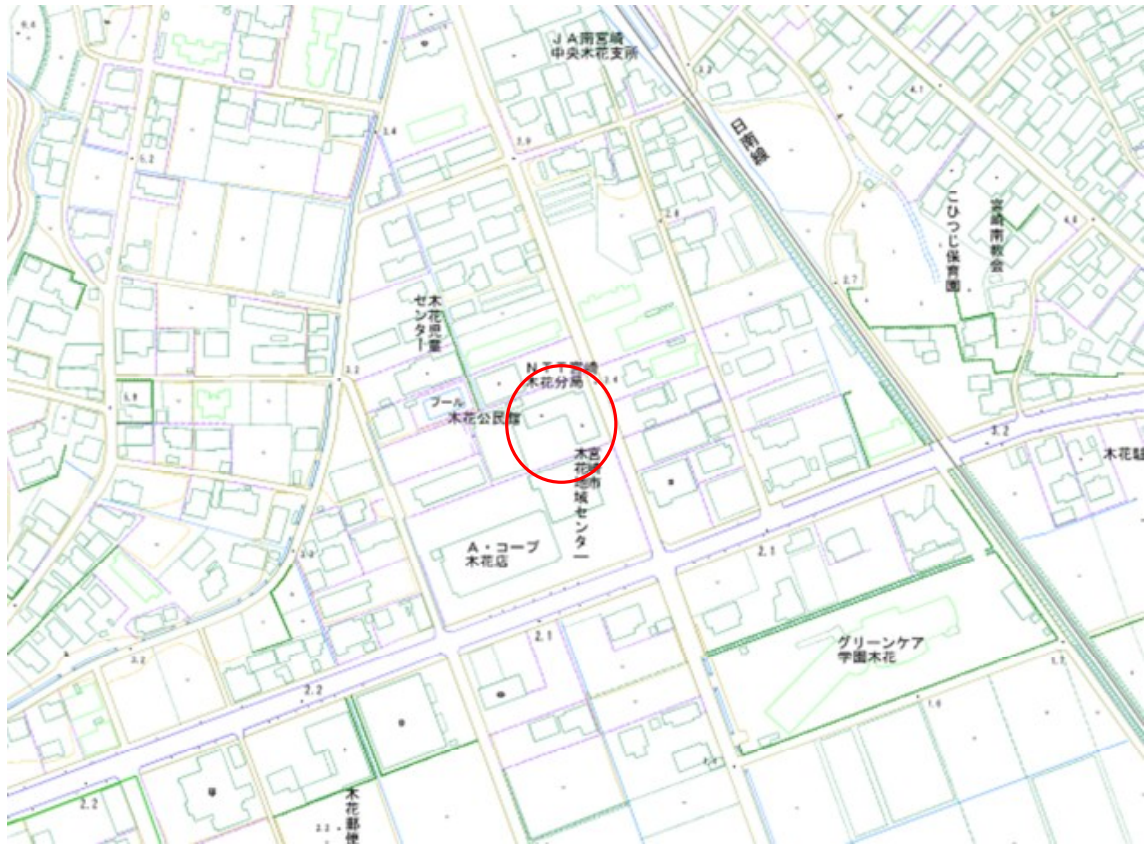
年 度	建 物	主 構 造	延床面積
昭和 51 年度	地域センター	R C 造	150.00 m ²
平成元年度	地域センター増築部	S 造	37.40 m ²
平成 18 年度	地域センター増築部	S 造	35.66 m ²

木花地域センターは、昭和 51 年 4 月に竣工しました。

(3) 計画期間

本計画の計画期間は「宮崎市公共施設等総合管理計画」の計画期間に合わせて 2019 年度（平成 31 年度）から 2027 年度までの 9 年間とします。

(4) 位置図



(5) 施設写真

敷地全景



地域センター



執務室



第3章 対象施設の状態等

(1) 対策の優先順位の考え方

当該施設は、築44年経過しており、老朽化による不具合が目立つ状況となっていることから大規模な改修が必要な時期が迫っています。

施設としては鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）による一般的な建物であり、屋上防水、外壁については耐用年数を超えており、老朽化による不具合が生じています。ほかにも安全性が懸念される窓枠等の建具のほか、照明設備なども老朽化が進んでいる状況です。

窓枠や外壁については、腐食等による落下により直接的被害につながる可能性があるため、施設利用者の安全を確保するため、優先して対策を行います。

(2) 対象施設の状態

調査部位	種類・形式等	定期点検の判定項目	定期点検の判定結果
敷地及び地盤	空地、通路等	空地、通路等の管理は適切であるか	ひび割れが見られる
	舗装等の劣化及び損傷状況	舗装等にひび割れ、段差等はないか	欠損、ひび割れが見られる
建築物の外部	躯体 RC造（一部S造）	鉄筋コンクリート造及び鉄筋コンクリート造の外壁躯体の劣化及び損傷の状況	ひび割れが見られる
	外壁仕上材等	タイル、石貼り等、モルタル等の劣化及び損傷状況	黒ずみが見られる
	窓回り	シーリング材等の劣化及び損傷状況	シーリング材の劣化が見られる
屋上及び屋根	屋上回り	屋根の劣化及び損傷の状況	経年劣化が見られる
		露出防水層の劣化及び損傷状況	シート防水に浮きが見られ、雨漏れする恐れがある
		笠木モルタル等の劣化及び損傷状況	モルタルの損傷が見られる
	屋上面	屋上面の劣化及び損傷状況	浮きや劣化が見られ、水溜りが発生している
建築物の内部	躯体等	鉄筋コンクリート造及び鉄骨コンクリート造の壁に面する部分の躯体の劣化及び損傷状況	ひび割れが多数見られる

	鉄骨造の床躯体の劣化及び 損傷状況	ひび割れが見られる
--	----------------------	-----------

(3) 劣化状況の写真



第4章 対策の内容等

(1) 対策の考え方

「宮崎市公立公民館等整備及び長寿命化計画」に基づき、隣接する木花公民館と他の公共施設との複合化を含めた建て替えの検討がされています。

地域センターは木花地区の市民の利用度が高い施設であることから、施設を複合化することにより地域の拠点施設となり、業務の連携による市民サービスの向上や多世代の交流や地域の賑わいの促進、また、イニシャルコスト、ランニングコストなどの縮減が期待されることから木花公民館等との複合化の検討を進めていきます。

なお、複合化されるまでの期間は利用者の安全の確保を最優先とするとともに施設としての機能を一定レベルに維持するための修繕を図っていきます。

(2) 対策の時期

以上の結果、計画期間内の実施時期の予定は下表のとおりとなりますが、公民館等との複合化検討の進捗状況により計画の見直しを行います。

	2019年度 (平成31年度)	2020年度 (令和2年)	2021年度 (令和3年)	2022年度 (令和4年)	2023年度 (令和5年)	2024年度 (令和6年)	2025年度 (令和7年)	2026年度 (令和8年)	2027年度 (令和9年)
木花地域 センター									
事業費(千円)	450	450	450	450	450	450	450	450	450

※上記の金額は概算値であり、実際の子算や事業費等とは異なります。
※施設の今後の方向性によっては、更に事業費が係る可能性があります。